

がん検診は定期的な受診が大切です

「がん検診無料券」

を交付します

市では、特定の年齢の人を対象にがん検診を無料で受診できる「受けんば券」・「女性特有のがん検診クーポン券」を交付します。がんは初期の段階で発見できれば、完治の可能性が高くなります。これを機会に、定期的にがん検診を受けましょう。

●交付対象者

肺がん検診 胃がん検診 大腸がん検診 (男女)	40	45	50	55	60
前立腺がん検診 (男性のみ)	—	—	50	55	60

「女性特有のがん検診クーポン券」対象年齢

子宮頸がん検診	20	25	30	35	40
乳がん検診	40	45	50	55	60

利用にあたっては、無料券に同封されている説明書および5月に配布しました「がん検診のご案内」(黄緑色のチラシ)をご覧ください。



問 くらし部 がん検診率向上課
(23)9131

●有効期間
平成23年6月1日(水)から
平成24年2月29日(水)まで

●受診方法

◇肺・胃・大腸・前立腺がん検診

集団検診

◇子宮頸がん・乳がん検診
集団検診及び指定医療機関での個別検診

※受診できる医療機関については、クーポン券に同封の説明書でご確認ください。

●「聖人君子」でも、がんになります
がん細胞は、DNAのコピーミスで生まれたものです。そして、この細胞は免疫に見逃され「がん」に成長、ミスが重なった結果、がんができたといえます。

がんは、天から降つてくる見えない槍にたとえることができます。年齢とともに槍の密度は高くなり、がんは増えていきます。タバコを吸えば、さらには密度は高くなります。逆に、運動や野菜重視の食生活は槍の密度を減らします。

しかし、ペニースモーカーでも最後まで槍に当たらないこともあります。どんなに健康に気をつけても槍に当たることもあります。聖人君子でもがんになる可能性はあるのです。
がんは、「一部の例外を除き遺伝しません。「がんになる、ならない」は生活習慣と一種の「運」で決まるものといえるでしょう。

※聖人君子：知恵があり、人徳のある理想的な人物



がん検診のススメ

「がんで命を落とさないために②」

中川恵一監修／がん検診企業アクション事務局発行
「がん検診のススメ」より